

中高一貫新聞

埼玉県初の取組

連携型中高一貫教育

五つの中学校と小鹿野高校の

連携した学習活動

平成十五年度より、小鹿野高校の総合学科への改編と共に、中高一貫教育をスタートさせました。西秩父地域の五中学校と小鹿野高校との中高一貫教育の取り組みについて地域の方々に紹介します。

連携型

中高一貫教育

小鹿野高校と小鹿野中学校、三田川中学校、長若中学校、吉田中学校、両神中学校の五つの中学校は、連携・交流しながら、地域の発展に貢献するたくましく心豊かな人材を育成します。

中高一貫教育は、六年間を通じたゆとりある学校生活の中で自らの進路に向けて思い切った学習ができる。計画的に中高の六年間で指導ができる」という二つの大きな目的があり、これにより心豊かな生徒を育てることがねらいです。

交流内容

生徒の交流

部活動において合同練習や練習試合、合同演奏会等を行っています。

教員の交流

連携一年目は、小鹿野中で週二時間、英語の連携授業を行いました。



中学校へ出向いて和楽器(尺八)の授業

二年目の本年度は、英語の教員が小鹿野中学校へ数学の教員が両神中学校へ行き、毎週二時間の授業を行っています。

また、書道の先生も書き初めの指導、音楽の先生も尺八や琴などの和楽器指導を中学校で行っています。その他にも、中学生の学力、技術、興味や関心を高めるための連携を行っています。



小鹿野高校の平成十五年度からの新しい制服

各校の様子

小鹿野高校

地域で培われた子供たちの学力・興味等を小鹿野高校で一層伸ばさせるために、普通科と専門学科を合わせた総合学科として、次の四つの系列を設けました。

- 福祉生活系列
- 郷土環境系列
- 情報ビジネス系列
- 国際教養系列

どの系列も特徴があり生徒の進路に合ったものとなっています。介護福祉、情報など授業施設等も充実してきています。

中学二年生を対象に

説明会と体験授業

二月十四、十五日の二日間で、連携五中学校の二年生全員が小鹿野高校での体験授業を受けました。国語や英語、福祉や情報など十講座の授業を開講し、高校進学の参考にするために、希望する授業を受講しました。地元の総合学科という特色ある本校は、意欲ある皆さんの入学を待っています。



福祉の体験授業

第1号

(平成16年度3学期号)
平成17年3月1日発行
埼玉県立小鹿野高等学校
小鹿野町立小鹿野中学校
小鹿野町立三田川中学校
小鹿野町立長若中学校
吉田町立吉田中学校
両神町立両神中学校

インターンシップ

九月二七日から一週間、地域の約九〇事業所の協力で、一年生全員が就業体験を三日間経験しました。総合学科「産業社会と人間」の教科活動としての大きな行事となつていきます。地域の絶大なる協力に感謝申し上げます。

小鹿野中学校

五月二五日、「あかひら」の時間で、一年生はデイベート学習、二年生は環境科学国際センターや川の博物館で環境学習、三年生は表現力向上を目指した「絵本の読み聞かせ」と日本語の読み聞かせ、藤元先生を迎え、民話の語りを行い各学年充実した一日を過ごしました。



藤元先生の民話の語り

検定試験を

高校生と受験

小鹿野高校で実施されている漢字理科英語ウープロ検定などを受験しています。十一月二十八日にはウープロ検定が行われ、十八名の生徒がチャレンジしました。三級は難しかったようですが、四級は合格率八〇%をあげる事ができました。

三田川中学校

小鹿野高校の書道の先生に一年生は十二月九日、二三年生は十四日に書初め指導をして頂きました。初めての授業でしたが、先生の書く一字一字の筆の運びに目を凝らし、わかり易い説明に耳を傾けていました。生徒たちは緊張しながらも、よい作品を仕上げる事ができました。



高校の先生が実技指導(書道)

長若中学校

小学校と中学校の合同運動会を実施しました。児童生徒は、紅白に分かれて対抗しました。合同種目を取り入れたり、準備や片づけ等でも両校で協力して行いました。



小中合同で選手宣誓

両神中学校

毎週二日間、小鹿野高校、数学の先生から指導補助をもらっています。高校の先生に緊張していた生徒も、今では気軽に質問するようになりました。授業を進める上で個別に支援や援助していただく機会が多くなり、生徒には大変好評です。来年度も指導していただきたいと思っています。

南極教室を実施

十一月二五日、国内の中学校では初の「南極教室」を開催しました。昭和基地と両神中とをTV会議システムで直接つないで南極をテーマに総合学習をしました。生徒からは、南極での調査や生活、オーロラについての様々な質問に隊員の方々が目の前で答えてもらう形で学習を行いました。テレビや新聞の方が取材に訪れ報道もされました。



南極とのTV会議画像
左下が両神中の様子モニターに映っています

吉田中学校

中高合同演奏会
十月十七日、昨年に引き続き、やまなみ会館で三部構成で開催しました。第一部は小鹿野高校吹奏楽部、第二部は吉田中学校ブラスバンド部、第三部で両校合同の迫力ある演奏が行われました。地域の方々にも、ご来場頂き満席になりました。最後は拍手喝采でアンコールに迎えさせて頂いたほどでした。



中高合同演奏会

各校の情報は、インターネットを利用しても発信しております。是非ご覧下さい。



小鹿野高校
www.ogano-h.spec.ed.jp/



両神中学校
www.chichibu.ne.jp/~ryoukami/

ホームページを紹介



小鹿野中学校
www.chichibu.ne.jp/~oganoj/



吉田中学校
www.town.yoshida.saitama.jp/yoshichu/

発行にあたり

小鹿野高等学校長

横田 俊治

小鹿野高校は、連携型中高一貫教育を導入し、総合学科に改編し、新たなスタートをきりました。この「中高一貫新聞」も地域の方々に、連携教育の実態をご理解いただき、ご協力を賜りたく発行いたしました。

小鹿野中学校長

中 紀雄

平成十一年度から西秩父地域五中学校は、小鹿野高校と連携型の中高一貫教育の実践研究を行い、生徒交流、教員交流により学習指導や生徒指導に効果が上がるよう努めてきました。

今回、各町村の自治会連絡組織を活用させていただき、関係の皆様へ厚く御礼申し上げます。なお、ご意見等ございましたら高校までご一報願います。

今回、「中高一貫新聞」の発行にあたり、各校の連携内容を地域の皆様に紹介し、地域の声を導入して、地域に開かれた中高一貫教育を進めたく思います。ぜひ、皆様のご意見をお寄せください。

編集後記
中高一貫教育を担当する教員は、鹿高では三名、中学校には各一名います。この担当者が、日頃、記事やベストショットを求め、そのデータを事務局に提出し、各学期一回の発行をめざします。よろしく願います。皆様からの投稿も期待します。この新聞は、鹿校のホームページからもダウンロードできます。【事務局】鹿高電話七五・〇二〇五